

チャレンジ！「支援の依頼」

プレゼンテーション資料

empowerment PEPNet-Japan
日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク

研修②支援の活用 チャレンジ！「支援の依頼」



1

empowerment PEPNet-Japan
日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク

研修の流れ

- ①ロールプレイの場面について説明
- ②この場面でどうしたらいいか？グループで話し合う。ロールプレイに出る人を決める(5分)
- ③ロールプレイをやってみる
- ④反省→もう一度作戦会議
- ⑤2回目のロールプレイ
- ⑥まとめ

2

empowerment PEPNet-Japan
日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク

ロールプレイの場面

ある授業の終わりに先生が
「来週はビデオを見て、その内容について試験
を実施します。」
と予告。

ノートテイク等の支援は利用していない。
先生に何をどう伝えればいいか？

3

empowerment PEPNet-Japan
日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク

注意点！

「先生が支援室に言えば、ビデオに
字幕をつけてもらえる制度がある」
という設定は除く

4

empowerment PEPNet-Japan
日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク

作戦タイム！(5分間)



学生役でロールプレイに
出る担当者も決めて下さい。

5

empowerment PEPNet-Japan
日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク

ポイント

- ・来週使うのはどんなビデオか、わかりましたか？
- ・どんな対策をとれば試験を受けられるか、イメージできましたか？
- ・あなたがなぜ困っているか、先生に伝わったと思いませんか？

6

empowerment

PEPNet-Japan
日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク

作戦タイム！(5分間)

学生役でロールプレイに出る担当者も決めて下さい。

7

empowerment

PEPNet-Japan
日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク

まとめ

- 先生に“お願い”するのではなく
どんな方法で試験を受けるのが適切なのか
“一緒に考えてもらう”ために、
どうやって状況を伝えればよいか考えてみよう

8